

拭き取り検査

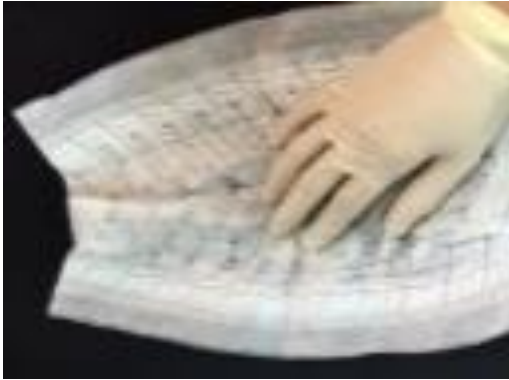
目的	豚舎・車両等の環境中に存在するPRRSウイルス残留の有無を拭き取り検査により確認する	
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・フロア用掃除シート（ドライタイプ） ・チャック付きビニール袋（フロア用掃除シート1枚につき1袋） ・手袋（1検体ごとに交換） 	
手順	<ol style="list-style-type: none"> ①採材場所・範囲を確認する ②チャック付きビニール袋に採材箇所番号を記入する ③手袋を装着し、フロア用掃除シートで採材範囲をふき取る ④拭き取ったシートをそのまま袋に入れて密閉する ⑤速やかに検査機関へ冷蔵で送付する 	
採材場所	豚舎	ファンの埃、床の繋ぎ目、ドアの縁、柵の内側、ピッカー内、カーテン、餌ライン上部、蛍光灯の裏側、水道の蛇口、ホースなど ※洗浄消毒が難しい所
	備品	長靴、つなぎ、器具、外部導入した部品（検疫後）など
	車両	荷台、運転席、タイヤ、足回りなど
	事務所	床、椅子、ドアノブ、ドアマットなど
検査	PCR法	サンプル採取箇所ごとに検査を実施する

改訂：2018年4月14日

©P-JET



拭き取り検査（参考写真）



参考写真1（手順③）

フロア用掃除シート(ドライ)で採材個所を拭き取る

準備中



参考写真2（手順④）

拭き取ったシートをそのまま袋に入れて密閉する

準備中

参考写真3（手順③）

採材ポイント:床の継ぎ目

参考写真4（手順③）

採材ポイント:給餌ライン上部

※写真の無断転載を禁止します